



札幌での「こどもホスピス」拠点整備へ大口寄付

台湾「國際獅子會 300A3 區」より、こどもホスピス建設資金へのご寄付をいただきました

NPO 法人ソルウェイズはこの度、台湾の国際ライオンズクラブ(國際獅子會 300A3 區) より、「さっぽろこどもホスピス」のビジョンと拠点整備の取り組みに賛同・寄付をいた だきました。

台湾では医療と福祉が進んでおり、日本との共通点は多いと言われています。今回領事館 の方々も合わせて20名ほどが、今年5月に石狩市花川南に開所した「こども未来支援拠 点あいのカタチ」へ視察にお越しいただきました。





連絡先を交換し、継続的な交流をしていくこととなりました。次回はぜひ、台湾の現状や 取り組みを学びに行きたいと考えています。

ソルウェイズが目指す「さっぽろこどもホスピス ~北海道モデル~」

NPO 法人ソルウェイズは、2027 年札幌市内に「こどもホスピス」拠点をつくります。建物がゴールで はなく、当事者・家族、医療・福祉施設や非営利団体、地域の団体や企業等でネットワークをつくり、 LTC の子どもと家族の両方を対象として、その地域に合った小児緩和ケア、レスパイトケア、ターミ ナルケア、家族支援等が行える地域づくり、社会づくりを行います。その活動がこどもホスピスケア であるとソルウェイズでは考え、北海道全体に広がるロールモデルとなるような活動を実施します。

お問い合わせ

NPO 法人ソルウェイズ(運上・鈴木)





